

令和6年度 盛岡大学短期大学部 卒業生就職先アンケート 集計表

- 1.調査実施日 令和6年 6月
- 2.調査対象 令和4年度短期大学卒業生就職先80件
- 3.調査卒業生者数 73名(卒業生数80名) ※勤務先非公表により調査不能1名)

調査状況	発送数	回答数	回収率
保育園	39	36	92.3%
幼稚園	4	4	100.0%
認定こども園	17	17	100.0%
施設	7	7	100.0%
その他	5	0	0.0%
計	72	64	88.9%

Q1 本学の卒業生についてお伺いいたします

選択肢	人数
1. 現在も働いている。	57
2. 退職した	7
3. その他 (休職中)	2

※ 2の場合、理由をおきかせください。

選択肢	人数
1 個人の都合により	7
2 職場の都合により	0
3 その他	0

Q2 本学卒業生の勤務状況はどうか

選択肢	人数	割合
1. たいへん良い。	21	32.8%
2. 良い	22	34.4%
3. 普通である。	6	9.4%
4. もう少しがんばってほしい。	10	15.6%
5. 良くない。	1	1.6%
6. 無回答	4	6.3%
計	64	100.0%

※ 4, 5を選んだ方は、その理由をご記入下さい。

・笑顔がない。日々何を考えているか見当がつかない。積極性に欠ける。行動にメリハリがない。
・挨拶ができない。仕事に対して自主性が乏しい。
・仕事への集中力の欠如や言葉遣い、仕草、表情が子どもっぽい。身心の状況により、自動車の運転はさせることが出来ない。
・協調性がなく、電話対応や園児への接し方について指導を続けたが、慌てる事が多く、注意力にかけている。
・本人の独特の考えや思い込み、コミュニケーション不足による伝達ミスや、本人の側で園児のかみつきやひっかけ等の怪我トラブルが多くある。また体調を崩し休むことが多かったが、今年になり少しずつ改善されてきている。
・報告・連絡・相談ができない。
・提出物の期日を守らない。催促するまで出さない。ピアノに関しては練習を促しているが向上が見られない。もう少し意欲、向上心を持ってもらいたい。
・体調を崩すことが多く、毎月のように欠勤があった。出勤時刻がギリギリの日が多々見られる。
・内向的な性格によりコミュニケーションが上手く取れない。

Q3 盛岡大学短期大学部卒業生の印象、本学に求めること等をお伺いします。

- 1 採用に当たってどんな点を重視しますか。(複数回答あり)

職務能力の適性

選択肢	件数	割合
5:重視する	17	29.3%
4:どちらかといえば重視する	33	56.9%
3:一概にいけない	8	13.8%
2:どちらかといえば重視しない	0	0.0%
1:重視しない	0	0.0%
計	58	100.0%

人物(積極性、協調性など)

選択肢	件数	割合
5:重視する	40	69.0%
4:どちらかといえば重視する	15	25.9%
3:一概にいけない	3	5.2%
2:どちらかといえば重視しない	0	0.0%
1:重視しない	0	0.0%
計	58	100.0%

学力(専門・基礎)

選択肢	件数	割合
5:重視する	6	10.3%
4:どちらかといえば重視する	26	44.8%

3:一概にいけない	26	44.8%
2:どちらかといえば重視しない	0	0.0%
1:重視しない	0	0.0%
計	58	100.0%

2 盛岡大学短期大学部卒業生の印象についてどのように評価されますか

仕事に関する知識・基礎学力

選択肢	人数	割合
5:優れている	8	13.1%
4:どちらかといえばやや優れている	18	29.5%
3:普通	31	50.8%
2:どちらかといえばやや劣る	3	4.9%
1:劣る	0	0.0%
0:無回答	1	1.6%
計	61	100.0%

社会人としてのマナー

選択肢	人数	割合
5:優れている	13	21.3%
4:どちらかといえばやや優れている	15	24.6%
3:普通	24	39.3%
2:どちらかといえばやや劣る	8	13.1%
1:劣る	0	0.0%
0:無回答	1	1.6%
計	61	100.0%

仕事に対する職務遂行能力

選択肢	人数	割合
5:優れている	12	19.7%
4:どちらかといえばやや優れている	16	26.2%
3:普通	25	41.0%
2:どちらかといえばやや劣る	7	11.5%
1:劣る	0	0.0%
0:無回答	1	1.6%
計	61	100.0%

対人関係、仕事の協調性

選択肢	人数	割合
5:優れている	14	23.0%
4:どちらかといえばやや優れている	23	37.7%
3:普通	17	27.9%
2:どちらかといえばやや劣る	6	9.8%
1:劣る	0	0.0%
0:無回答	1	1.6%
計	61	100.0%

コミュニケーション能力

選択肢	人数	割合
5:優れている	10	16.4%
4:どちらかといえばやや優れている	17	27.9%
3:普通	24	39.3%
2:どちらかといえばやや劣る	9	14.8%
1:劣る	0	0.0%
0:無回答	1	1.6%
計	61	100.0%

責任感、粘り強さ、誠実性

選択肢	人数	割合
5:優れている	14	23.0%
4:どちらかといえばやや優れている	24	39.3%
3:普通	14	23.0%
2:どちらかといえばやや劣る	8	13.1%
1:劣る	0	0.0%
0:無回答	1	1.6%
計	61	100.0%

パソコン操作能力

選択肢	人数	割合
5:優れている	10	16.4%
4:どちらかといえばやや優れている	15	24.6%
3:普通	35	57.4%
2:どちらかといえばやや劣る	0	0.0%
1:劣る	0	0.0%
0:無回答	1	1.6%
計	61	100.0%

ご意見があればご記入下さい。(特に評価が2以下の理由についてご記入下さい)

- ・言われたことを忘れていたり、提出日に間に合わなかったり、報告が遅かったり等年目は緊張もあり上手く行動ができなかったが、現在は昨年度の失敗をしないよう努力が見られるようになった。
- ・社会人としてのマナーやコミュニケーション能力等について、特に丁寧に学んでほしい。
- ・社会人としての身だしなみや字の大きさについて指導をしているが、今までの生活様式を変えることがなかなか難しいのが現状である。
- ・言われたことは一応できるが、今何が必要でどのようにしなければならないかができない。自らコミュニケーションを取りながら、仕事をするのが苦手である。年度途中でクラス配置を転換し様子を見ている状態である。
- ・対人関係について、人になじめず、相手とのコミュニケーションをとることが難しい。人に甘えようとするなどの態度が見られる(愛情障害?)
- ・電話対応や保護者の対応、挨拶等気になることがある。
- ・時間をかけてじっくり取り組めばできるが、決められた時間、限られた時間となると、優先順位の見通しや子どもを待たせる時間がい多くなってしまふ。

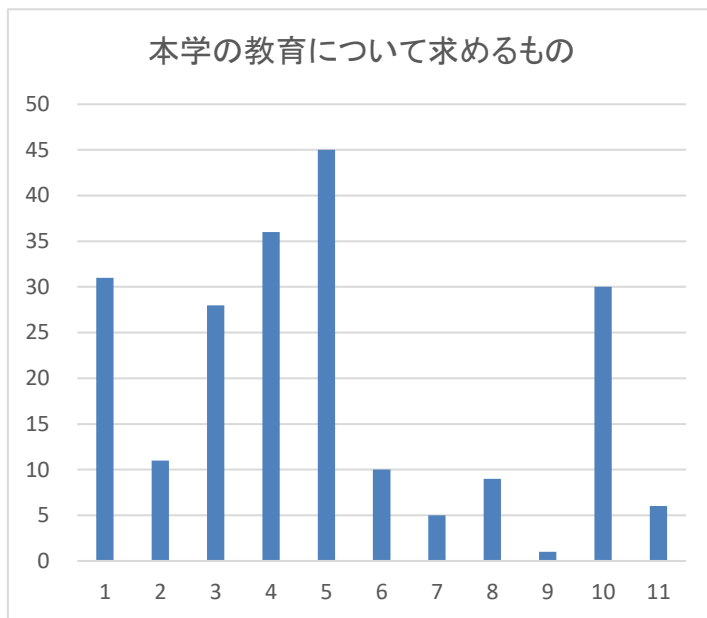
・人とのコミュニケーションを苦手とし、対人関係が上手く築けず職員や保護者との間に溝を感じることがある。副担任からフリーに配属変更し、各担任の動きや言葉の使い方を勉強することにしたことで、コミュニケーションを意識し、気を配るようになり、溝は埋まってきている。信頼関係を築くためにも表情やコミュニケーションの能力を高めるべく、現場で学びの時間や機械を作り見守っていきたい。

・挨拶・報告・相談・連絡などの基本的なマナーをしっかりできてほしい。

Q4 本学の教育について、求めるものをお伺いいたします。

- 1 今後どの分野の学力、知識を充実するのが望ましいと思いますか。
(3つまで○をつけてください)

選択肢	件数
1. 専門的学力、知識	31
2. 幅広い基礎的学力	11
3. 健康、体力	28
4. 社会人としてのマナー	36
5. コミュニケーション能力	45
6. 表現力、プレゼンテーション能力	10
7. パソコン能力	5
8. 創造性、企画力	9
9. 統率力、リーダーシップ	1
10. 向上心	30
11. その他	6
・修正能力	(1)
・協調性、国語力(文章力)	(1)
・誠実、素直	(1)
・応用力	(1)
・心と体のバランス	(1)
・キリスト教に対する学び	(1)
計	212



Q5 本学に対するご意見、ご希望等自由にご記入ください。

- ・最近の新卒者はメンタルが弱い。先輩や上司が否定せずに肯定してから「こうしたらもっと良くなるよ」と伝えても、注意されたと重く受け止めてしまうことが多く、新任指導の難しさを感じている。
- ・職務遂行にあたっての能力、知識、スキルの向上は大切だが、子どもが好きで大切にできること、人間としての誠実さ、より良いものを求める向上心を大切にする教育を望む。
- ・就職後は保護者対応など色々なことに向き合わなければならないので、保育の仕事に就きたいという強い意思を持った学生を育ててほしい。
- ・ドキュメンテーションの授業はあるのか。当園でも取り組んでおり、他に取り組んでいる園も増えてきている。授業等で学ぶ機会があると、現場ですぐ実践につながると思う。
- ・貴校にかかわらず新卒者の基礎学力、特に文章表現能力が乏しいことが顕著である。養成校では基礎的な学力をつけてほしい。
- ・会話に若者言葉が出ることがあり、職員や保護者と話す際は注意をしている。保護者と教諭として話す訓練をしてほしい。
- ・実習で受け入れた際に課題点が多いとしても、人柄を重視して採用を考えている。また職責を全うできるのかが重要だと思う。毎年実習生を受け入れているが、実習の意義や重要性をさらに深く考え、意欲を持って取り組んでほしい。
- ・保育士はとてもやりがいのある仕事だが、それと同時に保護者の方から大切なお子さんのかけがえのない命と時間をお預かりする、責任の重い仕事である。資格を持ちお子さんをお預かりする以上、そこには必ず様々な責任が伴うので、保育の職に就くのであればそれらを負う覚悟を学生のうちにしっかり持つておくこと。当然子どもや保護者、保育の仕事に対し無責任や自分勝手、不誠実は決してあってはならないことの意識づけをお願いしたい。
- ・保育士は大変な仕事ととらえられがちだが、楽しみ、喜び、達成感など、どの仕事より感じられる仕事なので、ぜひ専門職へ進む学生が増えるよう望んでいる。
- ・人間の基礎を培う幼児期に携われることにプライドを持ち、仕事に取り組む人が増えることを望む。
- ・保育が好きだという気持ちは伝わるが、例年より指導する事が多く、リーダーも頭を悩ませている。今後履歴書の他に学校から本人についての情報等をいただければ参考にしたい。

- ・保育現場では日誌、クラスだより、行事報告等、事務仕事も多く、時間がかかっている。
学生の内からいろいろなものに触れ、自分の思いを伝えられる力をつけてほしい。
- ・人柄はいいが、他のスタッフと共に保育を行おうとするとあまりの伝わらなさにとても苦労している。働き方改革を進めていく上で仕事の分担が進んでおり、コミュニケーション能力や向上心がこれまで以上に求められると思う。
- ・本法人に就職した卒業生の方は、とても熱心に仕事に取り組んでいる。教えるのは難しいと思うが、仕事に対する熱意ややる気、人と関わろうとするコミュニケーション能力があれば、その他の事は後からついてくると思う。学校の方で、学生のやる気を引き出す取り組みを広報で見ているので、ぜひこれからも若い方を奮って育成してほしい。